平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名　JBCCホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9889　URL　http://www.jbcchd.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 山田　隆司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員　経営管理担当　(氏名) 一木　一夫　TEL 03-5714-5171

四半期報告書提出予定日　平成25年11月13日　配当支払開始予定日　平成25年12月2日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	42,868	1.0	125	△84.1	160	△80.0	△107	△143.3
25年3月期第2四半期	42,452	△4.0	789	26.8	803	17.5	247	13.7

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　87百万円　(△71.1%)　25年3月期第2四半期　303百万円　(6.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△6.31	―
25年3月期第2四半期	14.57	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	39,053	14,438	34.0
25年3月期	41,516	14,702	32.7

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　13,267百万円　25年3月期　13,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	12.50	―	12.50	25.00
26年3月期	―	12.50			
26年3月期(予想)			―	12.50	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,500	1.4	800	△57.0	850	△57.4	150	△82.9	8.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有
連結業績予想の修正については、本日(平成25年10月31日)公表いたしました「第2四半期連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	17,711,543 株	25年3月期	17,711,543 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	696,505 株	25年3月期	696,361 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	17,015,122 株	25年3月期2Q	17,015,292 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビューは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
４．補足情報 …… 9
販売の状況（連結） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間（平成25年４月１日～平成25年９月30日）におけるわが国経済は、政府の経済、金融政策を背景に円高の是正や株価の回復がみられ、企業の景況感も改善するなど、景気回復にむけた明るい動きがでてきました。企業のＩＴ投資については、大手企業では金融業を中心に回復が見込まれるものの、中堅・中小企業については依然として慎重な姿勢も続き、全体としては本格的な回復にいたっていない状況です。

このような事業環境の下、当グループは中期経営計画「Innovate2013」（2011～2013年度）に基づき成長基盤の確立と強い体質の改善をベースに収益の向上を進めて参りました。ビジネスとしては、お客様の基幹系システムの更新需要に対応したシステム開発や、「IBM PureSystems」、クラウド等のソリューションを通じてお客様に新たなご提案の実施、また医療、環境、３Ｄプリンター等の新規ビジネスによりマーケットを拡大する施策等を進めて参りました。しかしながら市場競争は激化しており、ビジネス全体としては厳しい状況で推移いたしました。

当第２四半期連結累計期間における事業分野別の概況は、以下の通りです。

［情報ソリューション］

企業の情報システムの構築及び運用保守サービス等を行っている情報ソリューション分野では、ＰＣの買替え需要増による販売の増加や注力分野として取り組んでいる「IBM PureSystems」の販売が堅調に推移する一方で、システム開発（ＳＩ）は、昨年に比べ大型案件が減少したこと等により厳しい状況で推移しました。サービスについては、保守ビジネスが低下傾向の中、システム更新等によるＰＣやサーバー等の導入サービスが増加いたしました。

これらの結果、売上高は302億60百万円（前年同期比3.6％増）となりました。

［ディストリビューション］

パートナー企業様向けにハードウェア、ソフトウェア及びＩＴサービスなどの販売、並びにＩＴサプライ用品及びオフィス文具用品などの販売を行っているディストリビューション分野では、リプレース等によりＩＢＭ製サーバーやストレージのシステム製品が販売増となりましたが、一方でソフトウェア製品については大型案件が減少し、サプライについては主力のプリンターサプライビジネスが減少いたしました。

これらの結果、売上高は116億37百万円（前年同期比2.7％減）となりました。

［製品開発製造］

プリンターなどの情報機器及びＪＢグループ独自のソフトウェアの開発・製造・販売を行っている製品開発製造分野では、ＪＢソフトウェアのうち、利益率の高い意思決定ソリューション、プリンティングソリューション、情報連携ソリューションについては順調に推移しグループ会社を通じての販売が伸長いたしました。一方でＯＥＭビジネスについては、インパクトプリンターの販売が減少いたしました。

これらの結果、売上高は９億70百万円（前年同期比24.4％減）となりました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高428億68百万円（前年同期比1.0％増）、営業利益１億25百万円（前年同期比84.1％減）、経常利益１億60百万円（前年同期比80.0％減）、四半期純損失１億７百万円（前年同期２億47百万円の四半期純利益）となりました。売上については、前年同期比1.0％増となりましたが、利益面については、第１四半期より継続しているシステム開発（ＳＩ）のコストオーバー案件による原価の増加に加え、拠点集約による生産性向上を目的としたオフィス統廃合に伴う一時費用の増加による販管費増の影響もあり、前年同期を下回る結果となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ24億63百万円減少し、390億53百万円となりました。これは主に商品及び製品が７億61百万円、仕掛品が５億50百万円増加した一方、現金及び預金が29億60百万円、受取手形及び売掛金が10億27百万円減少したことによるものです。

当第２四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べ21億99百万円減少し、246億14百万円となりました。これは主に短期借入金が３億22百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が18億62百万円、未払法人税等が３億79百万円減少したことによるものです。

当第２四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末と比べ２億63百万円減少し、144億38百万円となりました。これは主に配当金の支払いにより２億12百万円減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末に比べ29億17百万円減少し、40億64百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

［営業活動によるキャッシュ・フロー］

営業活動による資金の減少は24億25百万円（前年同期は８億29百万円の増加）となりました。増加要因としては、主に売上債権の減少14億12百万円、減少要因としては、主にたな卸資産の増加12億79百万円、仕入債務の減少20億12百万円によるものです。

［投資活動によるキャッシュ・フロー］

投資活動による資金の減少は４億58百万円（前年同期は１億74百万円の減少）となりました。減少要因としては、主に有形固定資産の取得による支出１億22百万円、無形固定資産の取得による支出１億47百万円、敷金及び保証金の差入による支出１億98百万円によるものです。

［財務活動によるキャッシュ・フロー］

財務活動による資金の減少は40百万円（前年同期は４億90百万円の減少）となりました。増加要因としては、主に短期借入れによる収入14億96百万円、減少要因としては、主に短期借入金の返済による支出11億81百万円、配当金の支払いによる支出２億12百万円、リース債務の返済による支出１億21百万円によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績予想については、本日（平成25年10月31日）公表いたしました「第２四半期連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,515	4,555
受取手形及び売掛金	18,259	17,231
商品及び製品	1,189	1,951
仕掛品	441	991
原材料及び貯蔵品	775	744
その他	3,548	3,443
貸倒引当金	△37	△36
流動資産合計	31,692	28,881
固定資産		
有形固定資産	1,883	2,134
無形固定資産		
のれん	1,356	1,204
その他	703	776
無形固定資産合計	2,060	1,980
投資その他の資産		
その他	6,051	6,232
貸倒引当金	△170	△176
投資その他の資産合計	5,880	6,056
固定資産合計	9,824	10,172
資産合計	41,516	39,053
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,927	9,065
短期借入金	1,230	1,552
未払法人税等	680	301
販売等奨励引当金	53	19
受注損失引当金	35	94
その他	6,486	6,127
流動負債合計	19,413	17,160
固定負債		
退職給付引当金	6,842	6,828
役員退職慰労引当金	45	9
資産除去債務	227	297
負ののれん	25	14
その他	259	303
固定負債合計	7,400	7,454
負債合計	26,814	24,614

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,687	4,687
資本剰余金	4,760	4,760
利益剰余金	4,352	4,032
自己株式	△453	△453
株主資本合計	13,346	13,026
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	203	220
為替換算調整勘定	6	20
その他の包括利益累計額合計	210	241
少数株主持分	1,145	1,170
純資産合計	14,702	14,438
負債純資産合計	41,516	39,053

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	42,452	42,868
売上原価	33,964	34,527
売上総利益	8,487	8,341
販売費及び一般管理費	7,697	8,215
営業利益	789	125
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	15	23
受取保険料	32	26
助成金収入	－	18
その他	25	21
営業外収益合計	75	91
営業外費用		
支払利息	12	17
貸倒引当金繰入額	25	－
支払手数料	5	5
為替差損	15	7
持分法による投資損失	－	22
その他	1	2
営業外費用合計	61	55
経常利益	803	160
特別利益		
負ののれん発生益	－	71
固定資産売却益	1	－
特別利益合計	1	71
特別損失		
固定資産除却損	19	4
会員権評価損	0	－
訴訟損失引当金繰入額	44	－
減損損失	－	21
その他	1	5
特別損失合計	65	30
税金等調整前四半期純利益	739	201
法人税等	412	145
少数株主損益調整前四半期純利益	327	55
少数株主利益	79	162
四半期純利益又は四半期純損失（△）	247	△107

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	327	55
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25	17
為替換算調整勘定	1	14
その他の包括利益合計	△24	32
四半期包括利益	303	87
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	224	△76
少数株主に係る四半期包括利益	78	163

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	739	201
減価償却費	251	383
減損損失	－	21
のれん償却額	141	141
負ののれん発生益	－	△71
貸倒引当金の増減額（△は減少）	36	4
退職給付引当金の増減額（△は減少）	136	△13
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△4	△35
販売等奨励引当金の増減額（△は減少）	△8	△33
受注損失引当金の増減額（△は減少）	△2	59
訴訟損失引当金の増減額（△は減少）	44	－
受取利息及び受取配当金	△17	△24
支払利息	12	17
支払手数料	5	5
持分法による投資損益（△は益）	－	22
売上債権の増減額（△は増加）	2,276	1,412
たな卸資産の増減額（△は増加）	△298	△1,279
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,572	△2,012
その他	△384	△1,035
小計	1,355	△2,237
利息及び配当金の受取額	10	19
利息の支払額	△12	△17
手数料の支払額	△3	△1
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△520	△188
営業活動によるキャッシュ・フロー	829	△2,425
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△57	△122
無形固定資産の取得による支出	△55	△147
投資有価証券の取得による支出	△1	△3
関係会社株式の取得による支出	－	△47
敷金及び保証金の差入による支出	△72	△198
その他	12	62
投資活動によるキャッシュ・フロー	△174	△458
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300	1,496
短期借入金の返済による支出	△420	△1,181
長期借入金の返済による支出	△23	△1
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△212	△212
少数株主への配当金の支払額	△19	△19
リース債務の返済による支出	△114	△121
財務活動によるキャッシュ・フロー	△490	△40
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	6
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	166	△2,917
現金及び現金同等物の期首残高	5,793	6,981
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,959	4,064

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

4．補足情報

販売の状況（連結）

セグメントの名称	販売高（百万円）	前年同期比（%）
情報ソリューション	30,260	3.6
ディストリビューション	11,637	△2.7
製品開発製造	970	△24.4
合計	42,868	1.0